

鳥のくちばしには、いろいろな形があるんだ。
好きな食べ物を線でむすんでみよう。

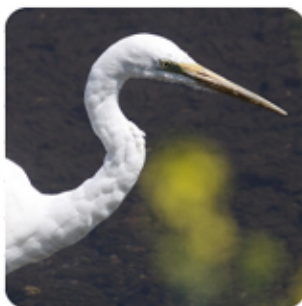
カルガモ



平べったいくちばし

小鳥など

ダイサギ



するどく長いくちばし

水草、藻、植物

トビ



先がまがったくちばし

小さな魚

いろんな色の線は、世田谷を流れる多摩川、日本一長い信濃川
比較的短い鶴見川の源流(はじまり)から河口(出口)
までをあらわしているよ。多摩川はどれかわかるかな。



コガモ



平べったいくちばし

ダイサギ



するどく長いくちばし

トビ



先がするどく曲がったくちばし

小鳥など

水草、藻、植物

小さな魚

「鳥のくちばし」予想はあたっていたかな？クイズの正解のように、鳥のくちばしを見ると、その鳥がどんな食べ物が好きなのかがわかるんだ。そのほかの特徴的なくちばしも紹介するよ。



ヒヨドリ

ヒヨドリ、シジュウカラ、ムクドリなど…木の実は好きだけれどピンセットのようなくちばしで昆虫やクモをパクリと食べる。



スズメ

スズメ、カワラヒワ、アトリなど…ずんぐりむっくりとしたくちばし。かたい種や実もペンチのようなくちばしでじょうずに割って食べてしまう。



コゲラ

コゲラ(キツツキ)など…木をコツコツとたたいて巣穴をつくったり木の中にひそんでいる虫を引っ張りだして食べる。

源流
山梨県笠取山

B 多摩川：全長 138 km



多摩川上流の豊かな森林は、降った雨を一時的に土の中にたくわえるスポンジの役目をしているんだ。土の中にたくわえられた水は、ゆっくり時間をかけて川へ流れ出すから、川の水の量もあまり変わらないんだよ。

河口
羽田沖の東京湾

「川ってなんだろう」

川とは、雨や雪、溶け出した氷河、地下水などの水が集まって、高い場所から低い場所へ流れる水とその流れる場所のことを言うんだ。それから、地図をみてもわかるように、日本は島国で、その70%が山なんだ。だから川は短く急で、流れが速い。また雨が降ると水量が増えやすい傾向があるんだよ。ヨーロッパなどの大陸の国は、川の長さも長く、ゆったりと流れているよ。日本一長い川、信濃川は全長367km。フランスのセーヌ川は776km、世界一長い川はアフリカ大陸のナイル川で、なんと6,695kmもあるんだ。ちなみに、北海道から九州までの距離は、約2,000kmなんだ。